

どの子も「珠算式あんざん」のできる子に！

大阪山本速算会



まぼろ

発行：大阪山本速算会事務局(大西橋二)
大阪府守口市大久保町5-7-9

【珠算式暗算と大脳の働き】 視覚イメージを養う・・・ソロバン学習

そろばんは「脳力」を鍛える優れたモノと多くの大脳生理学者から指摘を受けています。

それは、指先をかなり速く、しかも逐次的に、複雑に動かすことにより、脳のかなりの領域を運動させます。

ソロバンの盤面で、問題にそって指先をできるだけ速く、正しく計算することによって、頭脳の領域を刺激しています。

電卓やコンピュータと異なり、直接、指先で珠を考えながら動かし計算するので、常に脳を刺激して、総合認識力をも高め、暗算能力も養成されます。

また、珠算式暗算は数値をそろばん珠の配置をイメージに置き換えて、その画像イメージ上での珠の動きによって行われる。

すなわち、数字の問題を、頭に浮かべたそろばん珠に変換して、その珠をイメージして計算します。

これは素晴らしい「右脳の脳力訓練法」であり、脳力を鍛えるという点では珠算式暗算ほど優れたものはないと、ある大脳生理学者が、そろばん学習を賞賛しておられます。

さらにそろばん式暗算は視覚イメージで行われ、珠算能力の上達につれて、数値を瞬時のうちに、迅速で鮮明な視覚イメージへ変換することができるようになります。

そろばん教室に通っている皆さんは頭脳への刺激とともに視覚イメージが自然と養われています。

新入生受付中

◇入学日：12月1日～10日
◇年長児・小学一年生から

主催：大阪山本速算会
有段者認定試験
◇試験日：12月13日
12月14日

主催：日本珠算連盟
全国そろばんコンクール
◇実施日：12月18日
12月19日



【教育ひとくちメモ】

一つでもよい習慣を身につけよう！



「元気な声で挨拶をする」「はきものはそろえる」「はい！と返事をする」という基本的な習慣から、「外出したらうがいをする」「食事前は手をあらう」「食後は歯をみがく」などの健康上の習慣 さらに「学校での主な出来事を話す」「親子の決めた事は守る」など親子間の約束など、様々な生活上の習慣を身につけるように家庭学習に努めましょう。

大人においても、身につけている習慣でも初めは面倒くさいと思い、はじめたことが繰り返すことによって自然に、習慣として身に付いていることが多くあります。やり始めたころは、何か後ろ向きで、重苦しいものだったことが少なくないでしょう。だから、よい習慣となる行動を始めるためには、強い意志の力がとくに必要です。意識的に、同じ事を毎日同じ時間に繰り返すことによって、まもなく慣れて、楽にやれるようになります。同じ事を繰り返すことは意義のあることで、何事においても努力するということは、行いが続けられるから努力することにつながります。

わが子に、一つでも多く、よい習慣を身につけるよう導きましょう。



ソロバンクイズ No.707

1000

タテ、ヨコ、ナナメの4つの数字が、すべて1000に、なります。

空欄(□)に、数字を入れて、1000になるようにしてください。

できた人は12月10日までに提出してください。

級・段
なまえ

187		237	265
249	253		
	235	313	189
301	201	251	